

関係各位

島根県 技術管理課長  
[ 公 印 省 略 ]

令和6年度 経営者向けインフラDX体験セミナーの開催について

平素から格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、島根県では、労働生産年齢人口の減少、老朽化インフラの増加、災害の激甚化・多発化する中、地域の担い手である建設業の持続性が危ぶまれている状況にあります。これらの課題解決のため i-Construction をはじめ建設業の生産性向上に向けた種々の施策に取り組んでいるところです。

この度、建設工事に関わる誰もが ICT 活用工事に取り組んで頂けるよう、体験型のセミナーを下記のとおり益田・川本・出雲・安来の県下4会場にて開催することとしました。

参加希望の方は、公益財団法人島根県建設技術センターのホームページより申し込みください。

記

- 日時・場所 益田会場:令和6年9月26日(木)13:00~16:30  
島根県益田合同庁舎 第1会議室 ほか  
川本会場:令和6年10月15日(火)13:00~16:30  
島根県川本合同庁舎 501 会議室 ほか  
出雲会場:令和6年10月16日(水)13:00~16:30  
出雲建設会館 大会議室 ほか  
安来会場:令和6年10月29日(火)13:00~16:30  
広瀬土木事業所 会議室 ほか
- 主催 島根県、公益財団法人島根県建設技術センター
- 後援 島根県 i-Construction 推進連絡会、島根県土木施工管理技士会
- 日程及び内容 『経営者向けインフラDX体験セミナー』 ~働き方改革と ICT 活用~  
詳細は別紙のとおり  
プログラムは予定です。開催会場によって講師・時間等が変更となる場合もあります。
- 参加対象者 建設業経営者層ほか

6. 申込期限 開催日の10日前〔Web 申し込み〕  
※申込は(公財)島根県建設技術センターホームページ(<http://www.sctc.or.jp/>)、  
からできます。「受講申込方法(PDF)を確認ください。
7. 受講定員 **各会場:50名**  
尚、申込者多数の場合は、提出期限までに申し込みされた参加者の中から、申込書に記入されている各所属の優先順位を考慮して受講者を決定しますので、優先する順に参加者名を入力ください。
8. 受講の可否 参加の可否については**申込期限の翌日(土、日、祝日の場合は次の平日)16時**にマイページにてお知らせします。
9. 受講の変更・取消 参加者の取消、変更は**受講日の当日受付開始まで**にマイページより手続きください。
10. 参加料 **無 料**
11. 携 行 品 受講通知書、**本人確認ができるもの(顔写真付き)**、筆記用具  
  
受講通知書(QRコード)を申込期限の翌日(土、日、祝日の場合は次の平日)16時までに発行します。  
マイページからダウンロードして印刷するかスマートフォンに保存して当日お持ちください。
12. 受講証明 この講習会は CPDS プログラムに登録しています。  
**CPDSユニット【 申請中 】**  
受講確認シートを入力を確認後、受講証明書を発行しますので、マイページからダウンロードしてください。
13. そ の 他 駐車場が限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先

〒690-0012 松江市古志原 4-1-1

(公財)島根県建設技術センター

業務部・野坂・福田

TEL(0852)21-9918 FAX(0852)21-9938

E-mail:skengi-kensyu@sctc.or.jp

## 益田会場



## 川本会場



## 出雲会場



## 安来会場



# 令和6年度

## 『経営者向けインフラ DX 体験セミナー』

～働き方改革と ICT 活用～

益田会場 日時：令和6年9月26日（木）13：00～16：30

場所：島根県益田合同庁舎 第1会議室 ほか

川本会場 日時：令和6年10月15日（火）13：00～16：30

場所：島根県川本合同庁舎 501 会議室 ほか

出雲会場 日時：令和6年10月16日（水）13：00～16：30

場所：出雲建設会館 大会議室 ほか

安来会場 日時：令和6年10月29日（火）13：00～16：30

場所：広瀬土木事業所 会議室 ほか

主催：島根県、（公財）島根県建設技術センター

後援：島根県 i-Construction 推進連絡会、島根県土木施工管理技士会

### スケジュール及び内容

時間	項目	内容	講師
13:00～ 13:10	開会挨拶	開会挨拶及び講師紹介	島根県技術管理課
13:10～ 13:50 (40分)	基調講演 i-Con・ICT 活用工事 の目的とこれから	i-Con の制度設計の目的と今後の方向性について	国土交通省中国地方整備局 中国技術事務所 所長 近藤弘嗣 氏
13:50～ 14:00	休憩		
14:00～ 14:20 (20分)	事例紹介 ICT 活用工事体験談	中小規模の企業が I-Con に取り組んでみて苦労したこと、良かったこと	各地区地元建設業者
14:20～ 15:40 (20分)	事例紹介 イクボスの取り組み	企業の建設業の働き方改革や人材育成の取り組みを紹介	各地区地元建設業者
15:40～ 15:50	休憩		
15:50～ 16:10 (80分)	ICT ツール 普段使い体験	● 体験会 * 杭ナビシヨベル(原商) * 快測ナビ/快測 AR(建設システム) * FIELD-TERRACE(現場計測アプリ) /TERRACEAR(建設業特化型 ARアプリ) (福井コンピュータ) * だれでも使える”レーザーキャナー 『ESN-100』(ジツタ中国)	(一社) 日本建設機械施工 協会 中国支部 ・原商 ・建設システム ・福井コンピュータ ・ジツタ中国
16:10～ 16:30 (20分)	支援制度紹介	支援制度紹介、まとめ 閉会	島根県土木総務課

※携行品：受講通知書（QR コード）、本人確認ができるもの（写真付き）、筆記用具